

同じクラスの
文月さん

いつも一人で
本ばかり読んでいて
あまり目立たないけど
優しくて可愛い子だ

騒がしい雰囲気
が好きじゃない者同士
意気投合して

二人で放課後に
好きな本の話なんかを
するのが毎日の
楽しみになっていた



ある日
彼女の周りに
人だかりができていた

クラスの
チャライ男子に
告白されたい

え、
良かったじゃん
彼女にしてみたらよ

彼結構人気あるんだよ！
地味子にはもったいない
彼氏だって

でも……
私そういうのは……

え……
まさか断るつもり？
せっかく勇気出して
告白してくれたのに
かわいそ

い……いえ……あの……
そういう
つもりじゃ……

結局
周りの女子達に
気圧されるままに

その日彼女は
そいつと一緒に
帰っていった

数日後

クラスの男子の間で
広まっているという
ハメ撮り動画を
見せられた

あー
やっぱり思った通り
すげーエロい身体
してんね

ほら、初めての
男のチンポ
しっぺり形覚えろよー

結構馴染んできたね
チンポ気持ち良い？
ちゃんと答えて

き……っ
気持ち……っ
イ……っ♡♡
聞こえねえよ

長い髪に隠れて
顔こそ見えないが

その声と雰囲気は
どう見ても
文月さんだった

い……っ♡
気持ち良いですっ♡

そうそう一生懸命チンポに
吸い付くように掃除してー
ゴムに出した精液も
後で全部飲んでね

ぢゅ♡

ん♡

じゅ♡

ぢゅ♡

ぢゅ♡

ん♡

これからたつぷり
仕込んであげるから
明日から放課後は
毎日ウチ来るようにね

俺の彼女なんだから
俺の喜ばせ方
しっかり覚えていこうな

はー♡

は♡

はー♡

あれ以来
彼女の放課後は
アイツだけの
ものになった











